

松戸市議団ニュース

6月市議会が閉会しました【議案】

閉会にあたって

開会から閉会直前まで気の抜けない議論が行われた6月議会が閉会しました。

○本郷谷市長は開会冒頭、自分の任期中には優先しないと3月議会で表明した「千駄堀開発」と「矢切観光拠点」の予算を削る報告を行いました。

○日本共産党市議団は4人全員が質問に立ち、市役所建て替え、矢切耕地の保全、プラスチックごみ、新松戸駅東側の区画整理事業、国保料引き下げ、放課後児童クラブ、児童虐待対策、いじめ・不登校問題、全国学力テスト、待機児童解消、医療的ケア児支援、妊産婦支援など市の各種施策や市長の政治姿勢について質しました。

○今年10月から大きな制度改正となる幼児教育保育無償化等の補正予算が提案され、無償化に向けた松戸市の現状と政府方針の2つの角度から問題を明らかにしました。また、松戸市教職員組合から出された、「ゆきとどいた教育を求める」5件の請願には最多14人の議員が採択に賛成という前進が見られました。「常盤平にコミュニティバス運行を求める」陳情の審査では、市が設定した13の交通不便地域の解消を5年以内に進めるなどという市の方針が示されました。

○最終日には、空白となっていた副市長の人事案件が提案され、国交省からの出向であるため、「開発に特化した役割ではないのか」と質し、「市長の補佐として市政全般を担当する」ことを確認しました。また、「松戸市に県立児童相談所を求める」意見書は、わが党と公明党・政策実行フォーラムが共同提案し自民党などの反対がありませんが採択されました。

○日本の命運を左右する参議院選挙がたたかわれていまだ。自公政権を少数に減らし、市民と野党共闘の勝利と日本共産党の大躍進で、「暮らしに希望が持てる政治」にするため、私たち市議団も市民の皆さんと一緒に全力で頑張ります。

2019年7月3日

日本共産党松戸市議団

【陳情】3件

今議会に陳情3件が出され、そのうち2件が議会に付託されました。付託されなかった陳情は「大型開発構想について市民への説明を求める陳情」です。我が党は付託すべきと主張しましたが、大型事業の全体像が見えておらず時期尚早と付託されませんでした。

他の2件は「明市民センター跡地を残し市民のための活用を」、「常盤平地区へのコミュニティバスの早期運行を」求めたものです。

「明市民センター」については移転建て替えを行政が一方的に決め、また跡地も売却という点について市民から厳しい指摘がありました。わが会派は昨年9月議会でこの問題については、建物賃貸借で跡地売却では長い目で見れば損失であり、最終的には土地も残らず、いずれこの地域の市民センターがなくなる可能性もあることを指摘し反対しましたが、可決され現在建替え工事中です。

そして「跡地は売却せずに市民のために活用してほしい」との陳情に対し賛成の論戦と討論を行いました。また、反対討論はなく不採択となりました。

また、「コミュニティバス陳情」の審査では、現在実証運行中の採算や導入に対する市の判断基準のあいまいさが明らかになりました。市は今年度中にコミュニティバス導入のガイドラインを示し、それに基づき導入を申請した地域から協議を開始していくということです。しかし「地域のニーズの把握」「道路状況の確認」「運行計画案の作成」など地域に多くの役割が求められその中身が問題です。

常盤平地区は5年も前から署名を集め、地域の課題を洗い出し交渉などを重ねており、この地域に早期にコミュニティバスをと訴えましたが、自公などの反対により不採択となりました。

コミュニティバスの一日も早い運行を目指し市民の皆様とともに引き続き力を尽くします。



【請願】

「ゆきとどいた教育を求める」請願5本、
自民・公明らが不採択も賛成数伸びる

松戸市教職員組合から、今年は「4年生から順次35人以下学級」「市費負担臨時教職員の賃金・処遇の改善」「教育施設の整備」「市費負担事故対策教員」「給食費の無償化」に向け食材費の一部補助」を求める5本の請願が出されました。

【35人以下学級】

千葉県では小学3年生までと中学1年で35人以下学級（以外は38人）となり、学校判断で35人学級を実施できますが、小2と小3で13学級、中1では17学級で実施されていないことがわかりました。特に中学校では、実施により30人程度にできるのに39人・40人のクラスが16学級も生まれています。教育委員会も「少人数の方がきめ細かな指導が可能」と認めています。ゆとりのあるクラスとぎゅうぎゅうのクラスで過ごす1年間は学習条件で大きな差となることを指摘し、来年小学4年生で35人学級を実施するには3学級増でできるの、国や県へ改善を求めるとともに、市で実施に踏み切るよう強く求めました。

【市費負担臨時教職員】

松戸市では特別支援学級の補助教員、支援員、学校司書、スタッフなど、市費で臨時教職員を雇用しています。毎年の請願の成果で予算が増やされましたが、応募が少なく必要な人数を配置できない状態が続いています。実際「待遇のいい別の市を選ぶ人が増えた」ともつばらの話です。松戸市では教員免許がないと時給930円で、県の最低賃金よりわずかに35円上回るだけですが、他市では時給1200円などとなっています。また勤務時間も松戸5時間45分、

他市7時間などと差があります。松戸の条件では生活していけません。学校現場では昼の休憩時間も子どもの指導にあたるなど、実質6時間30分勤務している事を考えても、制度の検討も含めて処遇の改善を求めました。

【教育施設の整備】

築後40年以上の学校が殆どで老朽化が進んでいます。学校からの修繕要望は3381件と増え、工事の必要な件数も増えています。プールの底に穴があき、ヘドロのようなものが染み出して水を汚し、使用中止になった例、水漏れが修理されないまま、常に注水しているため水道料がかさんでいる例等もあり、応急的な修繕ですまない実態が進行している事を指摘しました。何より、子ども達が安全・安心に学校生活を送れるよう、予算の増額と計画的な改修を強く求めました。

【市費負担事故対策教員】

千葉県ではここ数年、「産休や病気休暇の代わりの先生（代替教員）が来ない」状態で、担任不在や授業が自習になるなどの問題が続きました。昨年度松戸市は年間通して代替教員の未配置が続く、特に後半は11月13人、12月17人、3月10人と多くなりました。学校では教務主任や専科の先生、教頭や校長まで担任代わりを務め、学校に混乱をもたらし、また、長時間労働に拍車をかけています。船橋など他市では、こうした事態をまねかないよう市費負担の事故対策教員（代替教員）を準備しています。先生達だけでなく、何より子ども達が一番の被害者であることを指摘し、松戸でも実施するよう求めました。

【食材費の一部補助】

全国で給食費の無償化実施は82自治体、一部無償化・補助は424自治体に広がっています。松戸市では、子どもの4人に1人が経済困難層にいたり、児童生徒数は年々減っているのに、就学援助を受けている人は逆に年々増えています。隣の市川市では全世帯対象に食材の現物支給による補助で、一人当たり小学生2912円、中学生5824円の軽減を実施しています。子どもの貧困対策としても有効です。補助の方法・金額等含め、何が出来るかの立場で検討を開始するよう求めました。

日本共産党は採択を求めて奮闘しましたが、自民・公明・保守の反対で不採択となりました。



「松戸市へ県立児童相談所の設置を求める」意見書を採択！

日本共産党は「消費税10%増税中止」「日米地位協定の見直し」「生活保護基準の引き下げ中止」「国民健康保険への国庫負担の増額」を求める意見書4本を提出し、11〜12人の賛同が得られました。が不採択となりました。「東葛北部地域への児童相談所機能の充実（松戸市へ県立児童相談所）を求める」意見書は、わが党と公明党及び政策実行フォーラムが共同提案し、自民党などの反対はありましたが採択されました。

2019年6月議会 主な審査結果一覧表		会派	日本共産党	政策実行フォーラム	市無	公明党	まつど自民	市民クラブ	みらいクラブ																					
議員名		宇津野	山口	平田	一階	原	DELI	増田	岡本	戸成	山中	飯	岩	織	城	鈴	高	諸	大	木	山	小	山	末	深	市	岩	笑	桜	
		津野	正	き	計	堂	二	裕	一	優	友	香	典	公	英	正	正	智	伸	尚	由	大	大	大	大	大	大	大	大	大
副市長の選任について	一般議案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35人以下学級、臨時職員の賃金等改善、事故対策職員増、給食費無償化など4本	請願	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育施設の整備を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
明市民センターの跡地利用に関する陳情	陳情	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
常盤平地区へのコンビニの早期運行を求める陳情	陳情	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消費税10%増税中止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日米地位協定の見直しを求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生活保護基準の引き下げ中止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険への国庫負担の増額を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東葛北部地域への児童相談所機能の充実を求める意見書	意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会派の名称 市:市民力 無:無所属 *:議長のため議決に加わらない 敬称略